

[研究課題名]

レム睡眠行動障害(異常症)症例における脳神経機能に関する前向き観察研究

[研究機関]

大阪回生病院睡眠医療センター

[研究責任者]

田端 宏充 大阪回生病院睡眠医療センター

[研究の目的]

レム睡眠行動障害と診断した症例において、既往歴、家族歴、生活習慣などの聞き取りや、診断時点での認知機能、自律神経機能、頭部画像撮影などの検査を行い、レム睡眠行動障害の進展予測に役立つための基礎となる知見を得ることを目的

[研究の方法]

レム睡眠行動障害、及びそれに続発する神経変性疾患の疑いとして聴取した病歴、及び認知機能検査(MMSE、長谷川式認知症スケール、MOCA-J)、自律神経機能(頻尿・残尿・便秘の有無、起立試験、心電図 CVR-R)、頭部画像検査(MRI など)の検査結果を診療録に記録し、疾患の経過を観察

- 対象となる患者さん:終夜睡眠ポリグラフ検査を実施され RBD と診断を受けた方  
(令和元年-令和 5 年 3 月)

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-10

大阪回生病院 睡眠医療センター 田端宏充

電話 06-6393-6234